



# 多様な文化や背景を持つ住民が 安心して暮らせる地域づくりのために

場所:さいたま商工会議所/オンライン

日時:2025年12月22日(月)

13:20~16:40【15:35~16:35】

主催:埼玉県保健医療部保健医療政策課

矢野 花織

一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)

地域国際化推進アドバイザー

1

自己紹介

2

外国人住民対応の3つの壁  
～行政職員さんの声

3

文化・習慣の壁  
～外国出身の妊産婦さんの声

4

制度の壁  
～外国人住民と日本の制度

5

ことばの壁  
～やさしい日本語と機械翻訳

6

専門職だからできること

# プロフィール

矢野 花織 （一般財団法人自治体国際化協会 地域国際化推進アドバイザー）

大学時代にいろいろな外国語を学ぶにつれて、「外国語としての日本語」に興味を持つようになり、日本語教師を目指す。その後、福岡県内の公立中学校・私立高校英語講師、私立高校日本語講師、福岡市教育委員会日本語指導員、財団法人福岡国際交流協会(現:公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団)嘱託職員などを経て、平成19(2007)年度より公益財団法人北九州国際交流協会に勤務。

日本語教育や外国人相談の経験を重ねていくうちに「共生社会の実現には、日本語教室や外国人相談窓口での支援を充実するだけでなく、同時に社会が変わっていく必要がある」と感じるようになる。同時に、自分に何ができるのかを知るために、平成15(2003)年度に大学院修士課程(教育学)に入学し、多文化共生や異文化間教育について学ぶ。また、平成29(2017)年度に専門学校(社会福祉)に入学し、翌年、社会福祉士の国家資格を取得。

現在は北九州国際交流協会において、多文化ソーシャルワーカー、北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター長を兼務。また、同協会からの委嘱を受けて、文部科学省「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」の総括コーディネーターも務めている。

その他に、一般社団法人日本公共通訳支援協会(Cots)運営委員、西南女学院大学英語学科非常勤講師(日本語教員養成課程)として多文化共生分野における人材育成に携わるほか、国や地方公共団体などの行政機関および地域国際化協会が実施する研修や、大学(社会福祉士養成、保育士養成、助産師養成等)の講義などを行っている。

- ・九州大学大学院 人間環境学府 発達・社会システム専攻 国際教育文化交流専修 修了(教育学修士)
- ・外国人支援コーディネーター(出入国在留管理庁認証)

# 職員に聞きました「外国人住民対応」の難しさTOP 3

難しさ	職員さんから聞く悩み	ポイント
①	<ul style="list-style-type: none"><li>・日本語がほとんど分からない</li><li>・日常会話はできるが説明や手続きに必要なことが通じない</li><li>・分かっているのか分かっていないのか分からない</li><li>・「分かりました」といっていたのに、ちゃんとしない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・「伝えることば」が「伝わることば」になっていますか？ (通訳の有無に関わらず)</li></ul>
②	<ul style="list-style-type: none"><li>・申請してくれないから、サービスを提供できない</li><li>・日本人と同様に対応しても「外国人差別」だと言われる</li><li>・外国人住民が利用できる/できないサービスが分からない</li><li>・在留資格のことなどいろいろ分からないことがある</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・制度を知らない人にも、いつもと同じ説明で十分ですか？</li><li>・外国人ケースに関する連携先やツールはありますか</li></ul>
③	<ul style="list-style-type: none"><li>・絶対にムリだと思うのに「だいじょうぶ」という</li><li>・時間通りに来ない。期限までに提出しない</li><li>・だいじなことも自分から連絡してこない</li><li>・ルールを守らない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・「わたしの当たり前」はすべての人にとっても当たり前？</li><li>・「知っている/できる」けど「しない」のでしょうか？</li></ul>



# 「外国人住民対応」 3つの壁

## ①ことばの壁

## ②制度の壁

## ③文化・習慣の壁

例) ・名前を書いてください。  
・在留カードはありますか？

例) ・未満児の場合は6千円～6万円、保護世帯・非課税世帯や3歳以上児の場合は無料です  
・今はちょっと難しい感じですが、状況が変わったらまた連絡してもらいたいかもしれません

見える

見えない

見た目

①ことば

①'ことば  
(の意味)

②制度

③文化・習慣



外国人ママに聞きました「日本と同じこと違うこと」

---

# 医療機関 編

## 医療機関編～産婦人科について

---

### ●設備

- ・上の子は、母が昔働いていた母国の病院で産んだけど、その日はベッドが足りなくて、廊下で一晩泊まった。ちゃんと休憩ができなくて、回復も遅れた。

### ●医師

- ・むこうではお金払って医師になる人もいるからちょっと怖い。日本は勉強しなかったら医師にはなれないから、間違いない。

## 医療機関編～入院について

---

### ●サービス

- ・赤ちゃんの沐浴のしかたや、おっぱいのマッサージなどは、母国では教えてもらわない。
- ・母国の私立病院は50万円くらい払えば、立派な部屋で、家族と一緒に出産して、ケアしてもらって、ダイエットもしてくれる病院もある。  
公立は安いけど・・・よくない。
- ・母国では産んだら翌日～2日ほどで、退院。



## 医療機関編～もうひとり産むなら？

### ●「日本で生みたい」派の理由

- ・今は、日本語を覚えたから
- ・絶対日本！医療の技術が高いから
- ・日本には（日本人の）主人も主人のお母さんもいるから
- ・自分の国で産むと、帝王切開になるから
- ・母国では病院に賄賂を渡さないとちゃんとしてもらえないから
- ・母国では病院に知り合いがいないとちゃんとしてもらえないから
- ・日本だと保険からお金が出るから
- ・むこうは保険がなくて、全部払わないといけない。
- ・母国の公立の病院は安いけど・・・。

外国人ママに聞きました「日本と同じこと違うこと」

---

# 宗教・慣習 編

## 宗教・慣習編～いいこと・ダメなこと？について

### ●母国では「冷えるのは毒」

- ・産婦は、夏でも長袖長ズボン
- ・赤ちゃんも、夏でもたくさん着せる
- ・産後の冷たい飲み物は厳禁

### ●母国では「産後に水」はダメ

- ・冷たい水を触ってはいけない
- ・髪の毛は洗ってはいけない
- ・お風呂に入ってはいけない。シャワーも×

# 宗教・慣習編～産後のいちばんの不安について

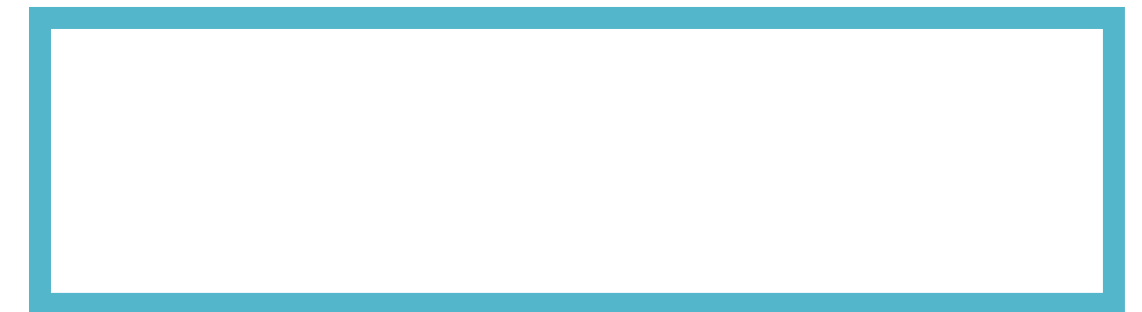
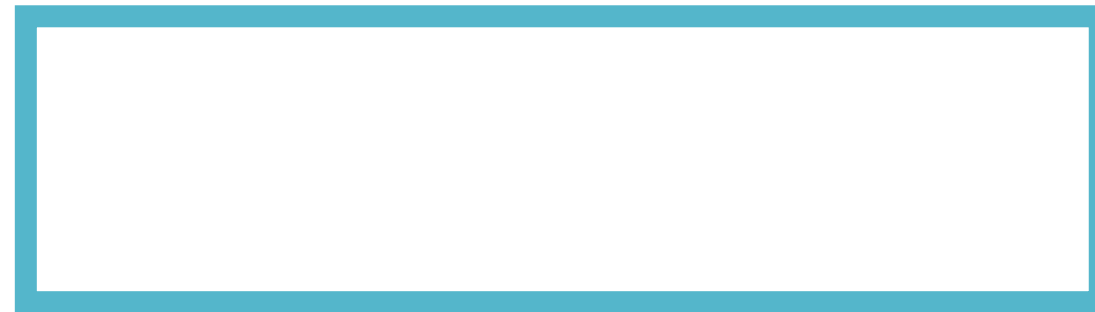
## ●家事

- ・日本では退院したら、すぐに育児・家事が始まって休めない
- ・日本では子どもを預けるのが、高すぎて利用できない
  - あなたの国では？
    - ・産後専門のヘルパー制度がある
    - ・日常的にお手伝いさんが家にいたり、近所の親戚・友人が手伝ってくれる
    - ・泊まり込みのお手伝いさんが仕事として来てくれる
- ・日本は食事の出前があまりない（利用するのに罪悪感）
  - あなたの国では？
    - ・あらゆるジャンルの食事の宅配カタログがあり、24時間配達してくれる

# 宗教・慣習編～食べ物について

## ●食べてよいもの・食べられないもの

※地域や個人差などによって異なる場合があります





## 宗教・慣習編～イスラム教のタブーについて

### ●イスラム教徒は

- ・敬虔なイスラム教の女性は基本的に外出したり、人と会っては×  
→母子手帳交付・赤ちゃん訪問で会えないことも
- ・夫以外の男性に肌を見せることは許されない  
→女医のいる産科
- ・原則としてラマダン中は、  
日が昇っている間に  
食事をしてはいけない  
→つわりがひどくなることも



外国人ママに聞きました「日本と同じこと違うこと」

---

ことば 編

## ことば編～日本語はできたけど・・・

---

### ●陣痛の痛みで

- ・日本語を全部忘れてしまった

### ●母子手帳や書類

紙をいっぱいもらってもどれが必要なものなのか分からなくて、  
大事だと言われても、自分で読んでもよく分からなくて、  
説明してもらってことも、専門的なことばがいっぱいで  
分からなかった。

## ことば編～日本語が分からなかったから・・・

---

### ●日本がそんなに上手じゃないから

- ・夫に通訳してもらったけど、  
「破水」とか、そんな専門用語は知らないから、  
何度も辞書で調べながら通訳していた

### ●難しい言葉

日常使わない用語は、辞書に載っていない。

だから、一回英語に訳してから訳してみたりするけど、  
意味がおかしいことがある。

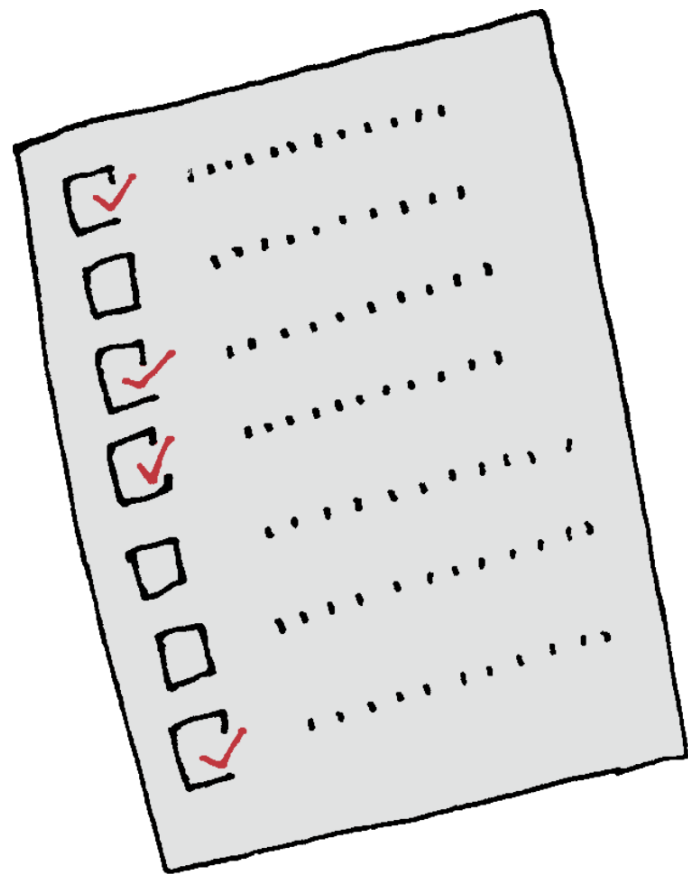
だから、何の健診か、何の注射か、何の薬か分からないし、  
なぜ同意書を書かないといけないのか分からないままだった。

## 日本語を日本語で通訳するとき①

---

(これは赤ちゃんに必要なもののリストなので)

しっかり見ておいて  
くださいね





来月の今ごろ、  
また来てくださいいね

マイナンバーカードと母子手帳、  
こども医療証はありますか



ひとつの「正解」はありません。



もとの文より、  
絶対に「やさしく」なっているはず。



相手に伝われば、それが正解！

# やさしい日本語×機械翻訳

## 「やさしい日本語」に役立つもの

やさしにちチェッカー  
By やさしい日本語科研グループ

文が「やさしいか」どうかを語彙、文法など5つの項目で判断してくれる



リーディングチュウ太  
By 筑波大学

使った語彙の難しさを日本語能力試験のレベルで判定してくれる



伝えるウェブ(翻訳をためす)  
By アルファサード株式会社

文をやさしい日本語にするとどうなるかという例を示してくれる



## 多言語の自動翻訳の一例

やさしい日本語だけでは通じないときには、機械翻訳

\*It's before breakfast! ?

(自動翻訳)を使うのもいいと思います。

ただし、機械翻訳は、誤訳の恐れがあるので過信は禁物です。

「主語を省略しない」「短文にする」など、

やさしい日本語のポイントを使って入力すると、かなり精度があがります。試してみてください。

Google翻訳  
インストール不要  
(アプリ版も有)



DeepL  
インストール不要  
(アプリ版も有)



VoiceTra  
スマホアプリ



## さらに便利な 機械翻訳 使い方のヒント

- ① テキスト翻訳
- ② ウェブサイト翻訳
- ③ ドキュメント翻訳
- ④ 画像翻訳



# 在留資格

## 就労が認められる在留資格（活動制限あり）

在留資格	該当例
外交	外国政府の大使、公使等及びその家族
公用	外国政府等の公務に従事する者及びその家族
教授	大学教授等
芸術	作曲家、画家、作家等
宗教	外国の宗教団体から派遣される宣教師等
報道	外国の報道機関の記者、カメラマン等
高度専門職	ポイント制による高度人材
経営・管理	企業等の経営者、管理者等
法律・会計業務	弁護士、公認会計士等
医療	医師、歯科医師、看護師等
研究	政府関係機関や企業等の研究者等
教育	高等学校、中学校等の語学教師等
技術・人文知識・国際業務	機械工学等の技術者等、通訳、デザイナー、語学講師等
企業内転勤	外国の事務所からの転勤者
介護	介護福祉士
興行	俳優、歌手、プロスポーツ選手等
技能	外国料理の調理師、スポーツ指導者等
特定技能（注1）	特定産業分野（注2）の各業務従事者
技能実習	技能実習生

## 身分・地位に基づく在留資格（活動制限なし）

在留資格	該当例
永住者	永住許可を受けた者
日本人の配偶者等	日本人の配偶者・実子・特別養子
永住者の配偶者等	永住者・特別永住者の配偶者、我が国で出生し引き続き在留している実子
定住者	日系3世、外国人配偶者の連れ子等

## 就労の可否は指定される活動によるもの

在留資格	該当例
特定活動	外交官等の家事使用人、ワーキングホリデー等

## 就労が認められない在留資格（※）

在留資格	該当例
文化活動	日本文化の研究者等
短期滞在	観光客、会議参加者等
留学	大学、専門学校、日本語学校等の学生
研修	研修生
家族滞在	就労資格等で在留する外国人の配偶者、子



# 知っておきたい制度やサービス①

## (1) 健康保険

**中長期在留者** (3か月を超えて日本に滞在すると認められる人を含む) は、加入しなければならない

(届出義務、納付義務、給付を受ける権利)

	対 象	健康保険
①	社会保険に加入している人	被用者保険
②	75歳以上の人	後期高齢者医療制度
③	上記①②のいずれでもなく、①の扶養に入っていない人	国民健康保険

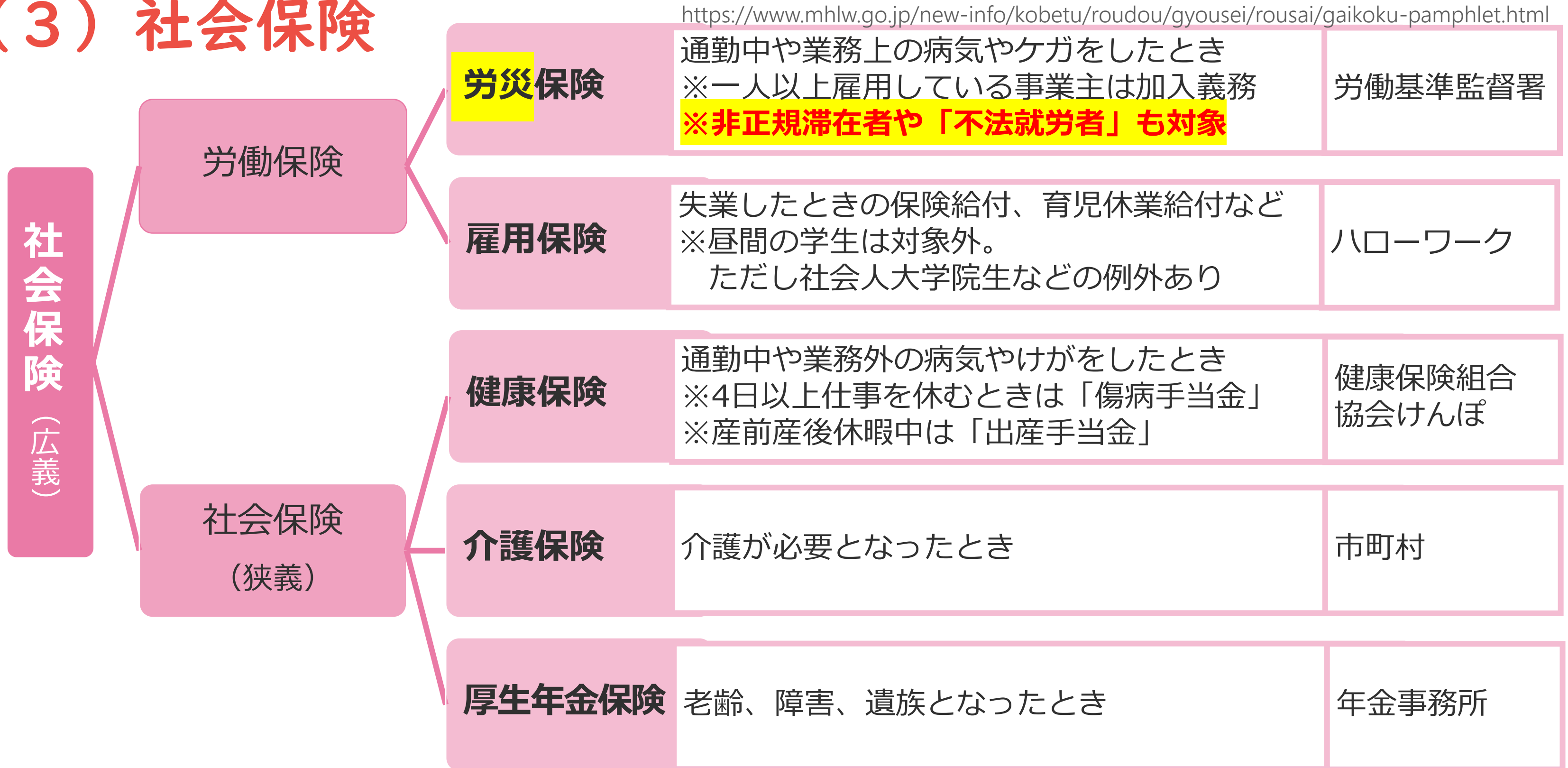
## (2) 公的年金

日本国内に住む**20歳以上の中長期在留者** (3か月を超えて日本に滞在すると認められる人、社会保険に加入している未成年の就労者を含む) は、加入しなければならない

	キーワード	内 容
①	社会保障協定	協定国と日本とでの「保険料の二重負担防止」「加入期間の通算」
②	脱退一時金	保険料を6か月以上払った外国人が帰国する場合に支給
③	任意脱退	H29年に制度廃止

# 知っておきたい制度やサービス②

## (3) 社会保険



# 知っておきたい制度やサービス③

## (4) 生活保護

外国人には適用されない

生活保護法第1条

「国は生活に困窮する国民に対して、  
必要な保護を行う」

就労が認められる在留資格（活動制限あり）	
在留資格	該当例
外交	外国政府の大使、公使等及びその家族
公用	外国政府等の公務に従事する者及びその家族
教授	大学教授等
芸術	作曲家、画家、作家等
宗教	外国の宗教団体から派遣される宣教師等
報道	外国の報道機関の記者、カメラマン等
高度専門職	ポイント制による高度人材
経営・管理	企業等の経営者、管理者等
法律・会計業務	弁護士、公認会計士等
医療	医師、歯科医師、看護師等
研究	政府関係機関や企業等の研究者等
教育	高等学校、中学校等の語学教師等
技術・人文知識・国際業務	機械工学等の技術者等、通訳、デザイナー、語学講師等
企業内転勤	外国の事務所からの転勤者
介護	介護福祉士
興行	俳優、歌手、プロスポーツ選手等
技能	外国料理の調理師、スポーツ指導者等
特定技能（注1）	特定産業分野（注2）の各業務従事者
技能実習	技能実習生

身分・地位に基づく在留資格（活動制限なし）	
在留資格	該当例
永住者	永住許可を受けた者
日本人の配偶者等	日本人の配偶者・実子・特別養子
永住者の配偶者等	永住者・特別永住者の配偶者、我が国で出生し引き続き在留している実子
定住者	日系3世、外国人配偶者の連れ子等

就労の可否は指定される活動によるもの	
在留資格	該当例
特定活動	外交官等の家事使用人、ワーキングホリデー等

就労が認められない在留資格（※）	
在留資格	該当例
文化活動	日本文化の研究者等
短期滞在	観光客、会議参加者等
留学	大学、専門学校、日本語学校等の学生
研修	研修生
家族滞在	就労資格等で在留する外国人の配偶者、子

ただし、下記に限っては生活保護法が準用される

- (1)「出入国管理及び難民認定法」別表第2に掲げる在留資格を有する者
- (2)「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める特別永住者
- (3)「出入国管理及び難民認定法」に規定する難民の認定を受けた者



## 知っておきたい制度やサービス④

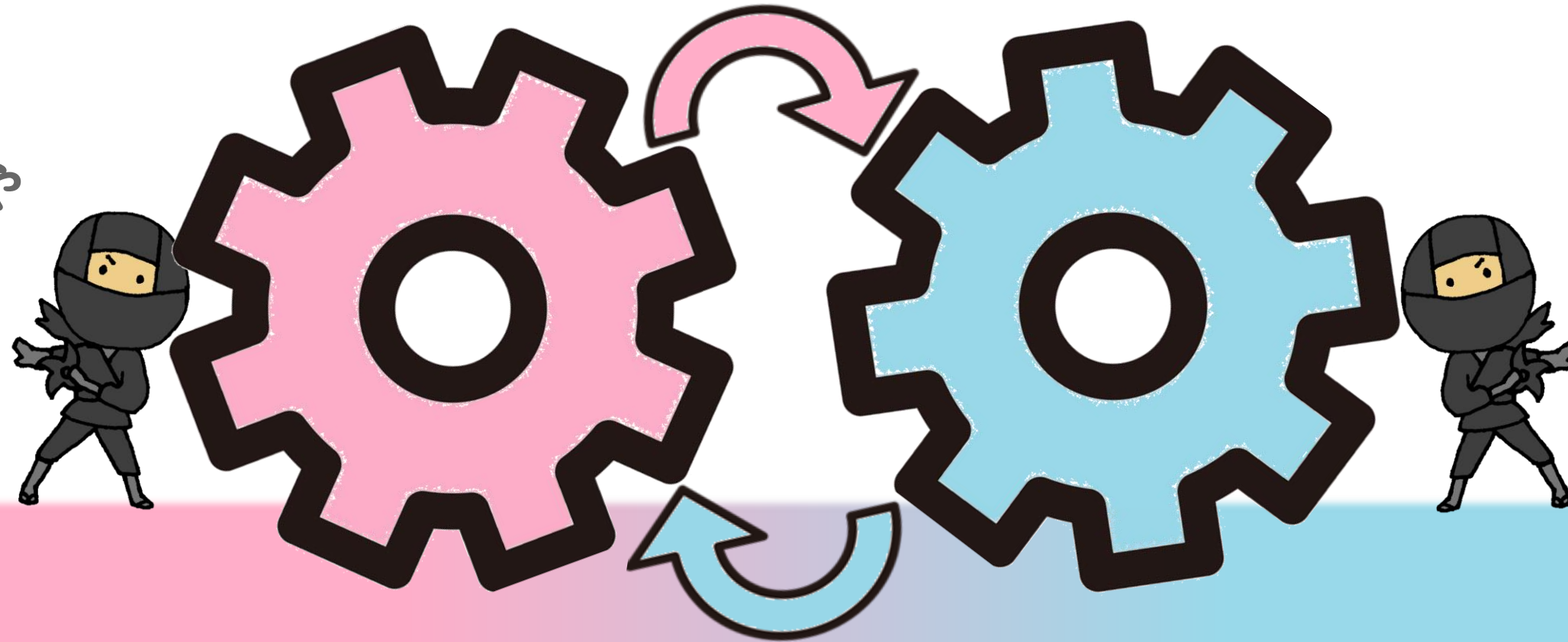
### (5) 母子保健及び関連事項

	キーワード	対 象	内 容
①	母子健康手帳	妊娠の届出をしたすべての妊婦 (在留資格がなくても対象 :「母子保健法 16 条」)	各市町村ごとに作成 (外国語版母子手帳は、株式会社母子保健事業団、日本家族計画協会が発行)
②	出産育児一時金	健康保険に加入しており、 妊娠4カ月以上で出産(流産・死産・中絶を含む)した者	産科医療補償制度加入の医療機関で出産した場合:50万円(R5.3.31までは42万円)
③	入院助産	経済的な事情で病院での出産ができない妊婦(在留資格がなくても対象:「児童福祉法 22 条」)	助産本人からの申請があった場合に、助産施設への入所や出産費用の全部または一部を公費で負担する
④	出生届	日本国内で子が産まれた父母	<ul style="list-style-type: none"><li>・国内で出生した場合は、14日以内に役所で出生の届出をすること(海外は3か月以内)</li><li>・父母ともに外国籍の場合は、出生後60日目までは住民登録される</li></ul>
⑤	その他	乳幼児健診「母子保健法12条」、無料定額診療(「外国人に係る医療に関する懇談会」報告書より)など、在留資格を問わず対象となるものを組み合わせて支援できる場合も多い。市町村の担当者等としっかり連携して進めていくことが大切	

# 対人支援の2つのアプローチ

もちろん中心は  
支援者ではなく本人

本人の抱える課題や  
必要な対応が  
明らかな場合には  
特に有効



生きづらさの背景が  
明らかでない場合や、  
課題が複合化した場合、  
ライフステージの変化に  
応じた柔軟な支援が必要  
な場合に、特に有効

**Doing**  
課題解決型支援

**Being**  
(継続的) 伴走型支援

個人が自律的な生活を継続できるよう、本人の意向や取り巻く状況  
に合わせ、二つのアプローチを組み合わせることが必要

厚生労働省「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会（地域共生社会推進検討会）」の最終とりまとめをもとに矢野作成



私のような人もいる  
ということを知って  
もらいたいんです

ちゃんと分かってる。でも...

---

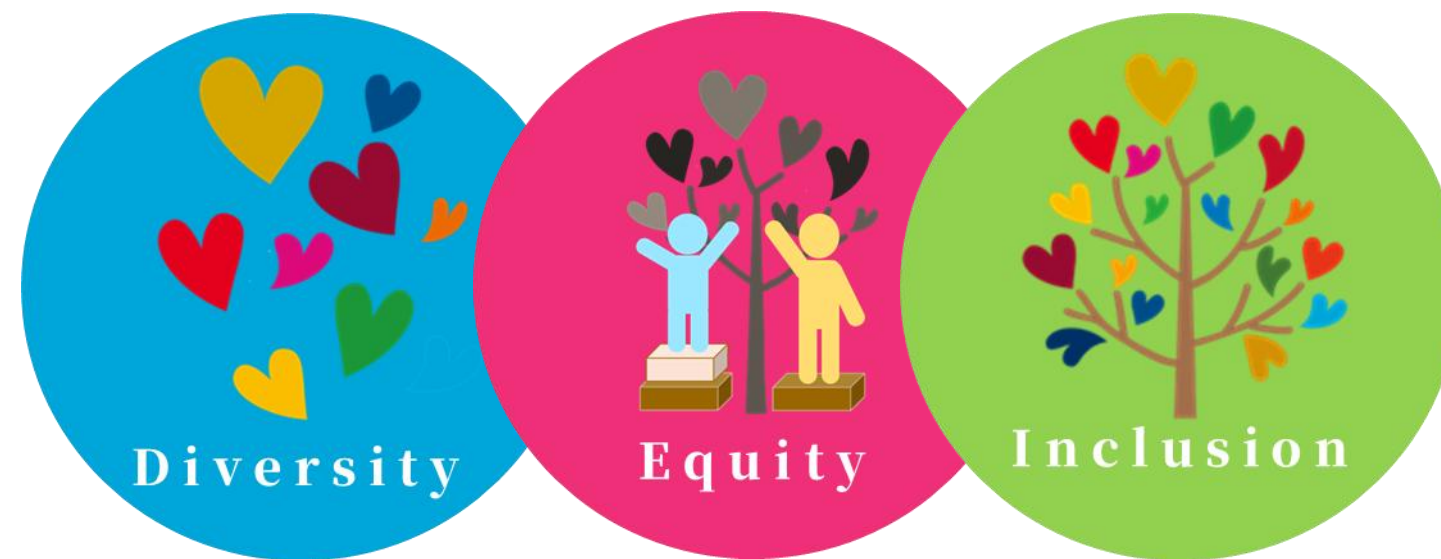
せんせいは  
わたしのきもち  
わかってくれる

何度も来るの大変でしょう？

---

ここにいた時間が  
今いちばん幸せです

どうもありがとうございました



[nihongo.Kitakyushu@gmail.com](mailto:nihongo.Kitakyushu@gmail.com)